

## International Assembly について

国際科担当 山崎 修一

本校の特色である International Assembly を行います。Assembly では、国際科の授業で学んだ成果を発表します。

児童相互の発表と鑑賞のため、特に保護者席はありませんが、参観は可能です。なお、ご参観の際は、児童席後方にてお互い譲り合って、参観くださいますようお願いいたします。

### 1. 日時と場所

平成29年2月7日(火) 体育館にて

3時間目(10:45~11:30)

1-A、2-1、3-1、4-1、5-1、6-1

4時間目(11:35~12:20)

1-B、2-2、3-2、4-2、5-2、6-1

※1年生3クラスはAとBの2つのグループに編成して行います。

### 2. 発表演目

1年生 「To the zoo」

2年生 「100かいだてのいえ」

3年生 「大きなかぶ」

4年生 「Try everything」

5年生 「Japanese Holiday」

6年生 「世界なんでも No.1」

## なわとび大会について

なわとび大会担当 黒川 洋

東町小学校伝統のなわとび大会を2月21日(火)に行います。校庭では、なわとびカードを持って短なわとびの回数を数えてもらっている姿や、学級で長なわを回しみんなで声を掛け合う姿が見られるなど、それぞれが一生懸命なわとびに取り組んでいます。

12月の体育朝会では、6年生が模範演技をしました。両足そろえての前跳び、後ろ跳びから始まり、難易度の高いヤブサ跳びを見て、なわとびへ取り組む意欲がますます高まりました。

短なわとびでは個人で立てた目標を達成できるように努力し、長なわとびでは各学級で記録を伸ばすためにできることを考えて練習する中で、課題を克服する力が高まったり、学級の団結力や仲間の友情が深まってきたりしました。個人、集団として成長できることも、なわとび大会の大きな魅力の一つです。

なわとび大会への取り組みを通して、学校全体を盛り上げて子供の体力を高めています。



## 煙ハウス体験

避難訓練担当 小林 未来

1月20日(金)に火事を想定した避難訓練を行い、その後に今年は1・2・4・5年生が煙ハウスの体験をしました。煙ハウスとは、テント内に人体に無害な煙を充満させ、火災時における煙の怖さと避難方法などを体験することができるものです。

テントの中は煙で真っ白になっており、短いルートでも歩くのに時間がかかります。体験した子供たちからは、「前が見えなかった」「歩くのが怖いと思った」との声が聞こえてきました。

火事の際は、炎よりも煙に気をつけなければいけません。炎よりも、煙による被害の方が圧倒的に多いのです。いつもの避難訓練ではわからない、煙の怖さについて学ぶ貴重な経験となりました。



## 教育相談室について

スクールカウンセラー 新井 信子

今年度は毎週火曜日(新井SC)と、毎週金曜日(長尾SC)が担当しています。休み時間や放課後等、多くの子供たちが友達関係や、家族のこと、習いごとのこと等、様々なことを話しに来てくれています。少しだけ日常を離れて、自分の話にじっくりと耳を傾けてもらえる時間を得ることで、明るい表情で退室していく子供たちの表情を見てみると、この仕事のやりがいを感じます。時には解決策も一緒に考えます。特に友人関係の問題については、子供たちのOKももらった上で、担任の先生にご相談しながら解決することもあります。大人にとっては「え?こんな大したことじゃないのに・・・!」と思えても、意外に子供の世界にとっては「おおごと」のこともあり、丁寧に対応をしていくことが必要なこともあります。もちろん大人が先回りし過ぎたり、干渉し過ぎたりして、子供たち自身が何とかしようとする「成長力」を削がないように配慮しています。

保護者の方々からのご相談もお受けしています。子供たちの行動面や情緒面、発達面など気がかりなことがございましたら、お気軽にご相談ください。事前に担任の先生や、山岸主任養護教諭、副校長を通してご予約ください。